

## 南大隅町防災マップ改訂業務仕様書

### 1 目的

本業務は、近年頻発・激甚化する自然災害に対応し、住民の迅速かつ適切な避難行動につなげるため、現行の防災マップを見直し、最新の災害想定区域や避難所情報、防災関連情報等を反映した防災マップへ改訂することを目的とする。

また、高齢者をはじめ、誰もが分かりやすく利用しやすい内容とし、平常時からの防災意識の向上及び地域防災力の強化を図るものとする。

### 2 成果品の納品

南大隅町 総務課に一括配送し納品する。

### 3 納品期限

令和9年3月31日までとする。

### 4 準拠する法令等

この業務は、契約書、本仕様書のほか、次の法令等に基づいて実施する。

- ・ 災害対策基本法
- ・ 災害救助法
- ・ 水防法
- ・ 測量法
- ・ 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律
- ・ 防災基本計画
- ・ 土砂災害ハザードマップ作成ガイドライン：国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画
- ・ 避難情報に関するガイドライン[内閣府（防災担当）]
- ・ 水害ハザードマップ作成の手引き：国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室
- ・ 鹿児島県地域防災計画
- ・ 南大隅町地域防災計画
- ・ その他関係法令、通達等

### 5 著作権等の扱い

①本業務で履行した内容はすべて発注者に帰属するものとする。受注者は、成果品又は収集した資料を発注者の承諾なく他に公表し、貸与又は使用させてはならない。ただし、受注者及び第三者が従来から権利を有している固有の知識・著作権・技術に関する権利など（以下「権利留保物」という）は、受注者及び第三者に留保されるものとする。

②受注者は、著作権法などのいかなる権利も侵害することのないよう、必要な処置を講ずること。

## 6 背景に使用する地図

- ①全ての建物の形状や道路が確認でき、南大隅町内全域に対し全戸調査を基に直近2年以内に更新された地図で、今後も定期的に更新される予定があること。
- ②国土地理院や南大隅町の使用承認を得ていること。また、成果品には必要な出所表示を行うこと。
- ③住民の行動範囲なども念頭に、町の範囲に加え町界の外側についても地図を表示すること。
- ④第三者が著作権を持っている地図を使用する場合は、受注者が地図使用料や複製利用料を負担すること。
- ⑤地図には土砂災害警戒（特別警戒）区域、洪水浸水想定区域、津波浸水想定区域、指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所、その他必要情報を掲載する。また国道・県道については着色し色分けを行うこと。

## 7 参考資料の貸与

本業務を実施する上で、必要な資料は発注者が受注者に貸与するものとする。受注者は貸与品を汚損、紛失、盗難などの事故がないよう責任をもって管理し、業務終了後に返却する。

- ①土砂災害警戒（特別警戒）区域（shape形式）
- ②洪水浸水想定区域（shape形式）
- ③津波浸水想定区域（shape形式）
- ④避難所一覧
- ⑤その他災害関連情報

## 8 提供情報

- ①発注者は、成果品の作成に、情報その他の資料が必要となる場合は、当該提供情報を受注者に対して無償で提供するものとする。
- ②前項の場合、発注者は当該情報その他の資料が第三者の有する著作権、特許権等知的財産権又は営業秘密その他の権利、利益を侵害していないことを保証するものとする。

## 9 打合せ協議

受注者は、本業務実施に先立ち業務内容について、発注者と打合せ協議を行うほか、履行期間中においても進捗状況を報告しなくてはならない。

## 10 業務内容

### (1)防災マップの作成内容

#### ①計画準備

全体的な業務計画の立案、業務に必要な資料及び機器の準備等、後続業務に先立って行うべき予

備的業務であり、受注者は、業務計画立案にあたり、一連の業務が円滑に実施されるよう業務手順・人員配置計画等について十分考慮しなければならない。

②資料の収集・整理

本業務を進めるにあたって、準拠する法令等を理解・整理した上で、掲載内容を検討することとする。また、必要な資料、画像等があれば受注者は発注者に請求することができる。

③防災情報記事、地図面の作成方針の検討、編集・デザイン

表現については、住民に誤解を与えないようにするよう注意するとともに、分かりやすい内容になるようイラストや図表を多用する。また、高齢者や子どもでも見やすいようにユニバーサルデザインを意識して作成すること。なお、視覚に困難がある方にも利用しやすいよう、防災啓発記事に音声コードを付与する。

形態	冊子+A1判一枚物（※冊子に一枚物を2枚挟込/表3ポケット差込） ※表3：裏表紙の内側
数量	【冊子】4,000部 【一枚物①/土砂+洪水を掲載】4,000枚 【一枚物②/(表面)津波、(裏面)高潮を掲載】4,000枚
縮尺	【一枚物①】1/10,000～1/13,000程度 【一枚物②】1/10,000～1/15,000程度
折り	【一枚物】ジャバラ3山+直角1度折り
刷色	【冊子】4C+4C 【一枚物】4C+4C
紙質	【冊子】コート紙（表紙：A2コート 四六判 135kg/本文：A2コート 四六判 90kg） 【一枚物】A2コート A判 57.5kg
内容	【冊子】24頁 防災啓発記事を掲載（計24頁） 音声コードを記事面に掲載 【一枚物①/土砂+洪水を掲載】 （表面）佐多地区6種、根占地区6種 計12種 （裏面）佐多全域1種、根占全域1種

種類 No.	表 地区別	裏 広域図	ハザード
1	佐多地区1	佐多地区 全図	①土砂+洪水
2	佐多地区2		
3	佐多地区3		
4	佐多地区4		
5	佐多地区5		
6	佐多地区6		

7	根占地区 1	根占地区 全図	①土砂+洪水
8	根占地区 2		
9	根占地区 3		
10	根占地区 4		
11	根占地区 5		
12	根占地区 6		

【一枚物②/(表面)津波、(裏面)高潮を掲載】

(表面) 佐多地区 3 種、根占地区 3 種 計 6 種

種類 No.	表 地区別	表 ハザード
13	佐多地区 1	②津波
14	佐多地区 2	
15	佐多地区 3	
16	根占地区 1	
17	根占地区 2	
18	根占地区 3	

(裏面) 佐多地区 3 種、根占地区 3 種 計 6 種

種類 No.	裏 地区別	裏 ハザード
19	佐多地区 1	③高潮
20	佐多地区 2	
21	佐多地区 3	
22	根占地区 1	
23	根占地区 2	
24	根占地区 3	

※津波と高潮の地図は同じ区割を想定

#### ④印刷用データの作成

印刷用のデータは Adobe 社の Illustrator で作成するものとし、視覚障害者などに配慮したカラーデザインを検討する。

#### ⑤校正

校正は、印刷前に最低 3 回は行うこと。

#### ⑥印刷

指定のサイズ・紙質等で印刷を行い、適量単位で結束・梱包する。

#### (2)町ホームページ掲載用 PDF データ

本委託業務で作成される防災マップを、住民への情報公開を目的として、公式ホームページに掲載するため、印刷物とは別に PDF 形式で納品すること。

①地図画像サイズは、800pixel×800pixel 以下とする。

②掲載するデータは、防災マップの全頁とし、掲載数についても同数とする。

③利用期間は次回、防災マップ改訂版を町が作成発行するまでの期間とする。

④成果品に関わる著作権等を第三者が保有している場合は、受注者にて使用許諾の取得および公衆送信費等の使用料を負担すること。

#### 11 成果品の瑕疵

受注者は業務完了日から 3 ヶ月以内に、検査によって発見し得ない請負成果品の不具合（瑕疵）を発注者から通知された場合、請負成果品を修正又は交換するものとする。ただし、利用する地図の経年変化による現状との不一致は瑕疵ではないものとする。

#### 12 その他

仕様がない事項については、発注者と協議すること

#### 13 成果品

①防災マップ（印刷物） 4,000 部

②HP 掲載用 PDF データ 一式

③WEB 版ハザードマッププログラム 一式